



東京五輪で

大府ゆかりの選手が

大活躍



向田真優選手



川井梨紗子選手



川井友香子選手

大府ゆかりの選手が
オリンピックで獲得した金メダルは

 全部で
17個

6



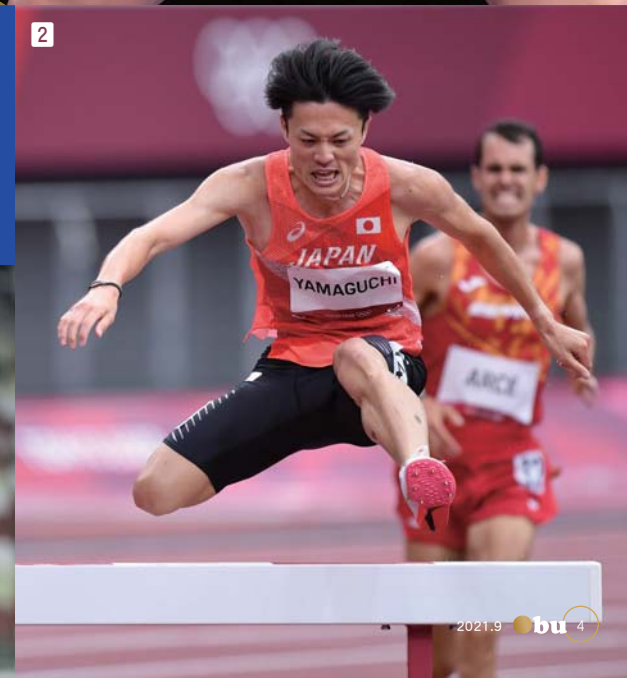
5



1 レスリング女子57*^o級五輪に続く2連覇を達成。上男子3000^o障害に出場力走した 3 ケニア代表業)。決勝では先頭に立った向田真優選手(至学館大学卒業)。

に出場した川井梨紗子選手(至学館大学卒業)。リオデジャネイロ日本女子レスリングのエースとして、圧倒的な力を見せた 2 陸上男子3000^o障害に出場力走した 3 ケニア代表業)。決勝では先頭に立った向田真優選手(至学館大学卒業)。決勝戦で勝利を収め、日の丸を掲げてウイニングラ*^o級に出場した川井友香子選手(写真左・至学館大学卒業)。姉・梨紗子選手とともに、悲願羅選手(至学館大学卒業)。

2



3



感動を、ありがとう。

新型コロナウイルスの影響により、1年の延期を経て、史上初めて無観客で開催された東京五輪。陸上競技に2人、レスリングに4人の大府ゆかりの選手が出場しました。1年間の延期は、選手たちのモチベーションやコンディションに大きな影響を与えました。不安な気持ちを抱えながらも、目標に向かって練習を重ね、夢の舞台にたどり着いた選手たち。最後まで諦めずに戦う姿、果敢に相手に立ち向かう姿、苦しみながらも全力で走り抜く姿に、応援していた市民は夢と希望、そして感動をもらいました。